



登米市教育研究所
〒987-0511 登米市迫町佐沼字袋向 150-1
HPアドレス <http://www.tome-avc.jp/rese/>
TEL 0220-22-8029(相談専用 22-8125) FAX 22-9114



猫の気持ちを知るにはどこを見ればいいでしょうか。一つの方法として、猫の気持ちを知るには尻尾に注目するといわれています。例えば、尻尾を垂直にピンと立てているときはうれしいときや甘えているとき、少し尻尾を持ち上げて左右に振っているときは怒っているとき、尻尾を後ろ足の間に挟んで隠しているときは悲しいとき、というように猫の気持ちを察することができるそうです。

幼稚園、小・中学校初任者研修①



5月21日(火)、登米市立幼稚園、小・中学校初任者研修が行われました。

登米市に赴任して間もない新任の先生方に、登米市のことを少しでも多く知ってもらい、仕事に生かしていただきたいと思います。

<水の里ホールで自己紹介>

はじめに視聴覚センターで開会行事とグループ分けを行い、下記の行程で研修を行いました。今回は16名の参加です。

登米祝祭劇場見学→西部学校給食センター視察→平筒沼農村文化自然学習館見学→昼食(遠山の里)→登米の町自主研修→石ノ森章太郎ふるさと記念館見学→歴史博物館見学

登米祝祭劇場では、ステージ上で一人一人が自己紹介・自己アピールを行いました。出身地や特技などを発表していました。

西部学校給食センターでは、作業の様子を見学した後、栄養士の菅原恵美先生から映像を交えながら西部学校給食センターについて詳しく説明をしていただきました。

平筒沼農村文化自然学習館では、昔の様々な道具や竈神様等について興味深く見学していました。当初の予定は、この後平筒沼周辺を散策する予定でしたが、雨のために中止となりました。



昼食は登米の「遠山の里」でとりました。油麩丼、はっと汁でした。郷土料理を堪能していました。皆さん完食でした。

昼食後は、登米の様々な文化施設をグループごとに計画を立てての見学でした。雨のため、森舞台、警察資料館は全員バスで移動して見学し、その後、グループごとの見学となりました。懐古館、春蘭亭、水沢県庁記念館、教育資料館、高倉勝子美術館など、それぞれの計画で見学しました。

石ノ森章太郎ふるさと記念館では、館内を見学しながら、クイズに答え、正解するとプレゼントをもらえるという企画に挑戦しました。みんな真剣に取り組んでいました。最後に館内で集合写真を撮りました。



最後の見学地は歴史博物館です。佐沼の歴史、仙北鉄道の歴史、武家と民衆の暮らしの様子などを学習することができました。

雨の中の見学でしたが、充実した一日になりました。各施設の方々には詳しく説明をしていただきましたことに感謝いたします。

<参加者の感想(抜粋)>

- 特に印象的だったのは西部学校給食センターです。細部まで気をつけて給食を作ってください、感謝して食べたいと思った。
- 施設の方に細かい内容まで説明していただき、さらに深く登米市の歴史を知ることができた。
- たくさんの先生方と情報交換をすることができ、よかった。

第1回カウンセリング研修会



5月29日(水)、第1回目のカウンセリング研修会が開催されました。

講師は総合教育センターの高橋 賢先生です。

「教育相談の考え方と実際」と題して、講話と演習を行いました。

<講師の高橋 賢先生>

研修の概要は以下の通りです。

- ◇ 県内のいじめ認知件数、不登校発生件数について
- ◇ 小1プロブレム、中1ギャップ、高1クライシスについて
- ◇ 生徒指導、教育相談、カウンセリングの定義や機能について
- ◇ カウンセリングの基本技能
 - 非言語的技法(非常に大切なこと)
 - ・ 視線(凝視しない) ・ 姿勢(足や手を組まない 等)
 - ・ 表情(やわらかく) ・ 呼吸(相手の呼吸に合わせる)
 - ・ うなずき(話を聞いているというサイン)
 - 言語的技法
 - ・ つながる言葉がけ(労をいたわる、歓迎する、心をほぐす)
 - ・ 受容(相手の立場を考える姿勢)
 - ・ 繰り返し(言った言葉を繰り返し確認する)
 - ・ 支持(考え、感情、行動などを受け入れ、肯定的な態度で)
 - ・ 明確化(うまく表現できないものを言語化して心の整理を)
 - ・ 質問(話の明確化、確認、積極的に聞いていることを伝える)
 - ・ 要約(趣旨、経験、行動、価値観等を正確・簡潔に繰り返す)
 - 仮想事例をもとに、どう対応をするか考え、発表する。
- ◇ カウンセリング演習(2人1組、4人1組で)
 - 自己紹介と他己紹介
 - 例題をもとに、繰り返し、支持、明確化等の演習
 - 最近あった楽しかったことを相手に話す(2分間)



<参加者の感想(抜粋)>

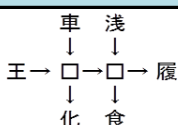
- いろいろな技法を少しずつでも身に付けられるように努めていきたい。
- 演習で他の先生方と話ができてたいへんよかった。
- 初めてのカウンセリング研修会に参加し、非言語的技法、言語的技法があることを知った。2回目も楽しみにして出席したい。
- 今日の研修で学んだことをもとに、子どもたちの心に寄りそい、安心して学校で過ごせるようにしていきたい。

【6月の研修予定】

- ・6日(木)算数・数学科研修会① ・7日(金)特別支援教育研修会①
- ・18日(火)保育担当者及び児童館等指導員研修会①
- ・19日(水)中堅教員研修 ・21日(金)ICT研修会①
- ・25日(火)心の教室相談員及び教育相談担当者等合同研修会①
- ・27日(木)国語科研修会

<No.2の答え>

道と草



頭の体操

<問題> □に入る数字は何でしょうか。(理由も考えてください)

1→1 100→□ 10000→3
10→2 1000→3

答え □